



YA世代 = 10代のみなさんのための読書情報誌

# ツンドク

2019年6月発行 第4号

発行：市立名寄図書館

名寄市大通南2丁目 ☎2-4751

## 開館時間のご案内

本館 * 火金	9:30~17:00
水木	9:30~20:00
土日	9:30~16:00
分室 * 月~金	9:30~17:00
土	9:30~16:00

こんにちは、市立名寄図書館です。令和最初の「ツンドク」です。

新元号である「令和」は日本最古の歌集「万葉集」の“梅花の歌”

「初春の<sup>れいげつ</sup>令月にして、<sup>よ</sup>気淑く風<sup>やわら</sup>和ぎ、<sup>きょうぜん</sup>梅は鏡<sup>こ</sup>前の粉を<sup>ひら</sup>披き、<sup>はいご</sup>蘭は珮<sup>こう</sup>後の香を<sup>かおら</sup>薫す」

から引用されています。



「令和」には「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められているそうです。

ローマ字表記は“Reiwa”です。ちなみに英語では「Beautiful Harmony = 美しい調和」となります。

## 📖 Twitter はじめました

利用案内やイベント情報などのお知らせ専用アカウントのため、お返事、フォロー、リツイートはできませんが、情報をバシバシ発信していくので、いいね♡、フォローよろしくお願いします。



## 📖 アンケートの調査結果を発表します！

今年の2月にみなさんからいただいたアンケートの結果を発表します。

小中高生のみなさんが図書館を利用する目的は、「本を借りるため」が最も多く次いで「館内で本を読むため」、「勉強をするため」という結果になりました。

また、図書館に求めることとして、「ゆっくり休んだり食べたりできるスペース」と「友だちと話をしながら勉強できるスペース」を求める声が多かったです。

これからも、みなさんに利用していただける図書館づくりをしていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。



## 📖 「これも学習マンガだ！」

8月1日~8月30日の間、名寄図書館2階会議室で「これも学習マンガだ！」展を開催します。

漫画はもちろん、作者や作品、テーマなどの解説や関連本の紹介もあります。

「本を読むのは苦手…」な方も、「図書館は雰囲気的に行きづらい…」な方も、これを機会に図書館に来てみてください。

期間中、展示本の貸出はできませんが、会場でゆったり読むことができます。

しかも、会場ではお茶を用意していますので、飲みながら読めるという

素敵な展示会です！

今年の夏休みは、マンガで学習してみませんか？



今回のテーマ別おすすめ本は「司書がオススメする本」です。

### 「ちょっぴりロマンス好きなあなたに」



#### 『後宮の烏 (からす)』

白川紺子/著 香魚子/装画  
集英社オレンジ文庫 2018年  
B913.6/シ 文庫

宮廷の奥深く、後宮には“特別な妃”と呼ばれる「烏妃(うひ)」が住んでいる。彼女は上から下まで漆黒の衣装に身を包み、烏のような出で立ちである。皇帝の高峻が烏妃のもとを訪ねたことから始まる物語。誰とも情愛を持たずに生きてくはずの烏妃だったが…。

魅力あるキャラクターたちの登場で、ページをめくる手が止まらないおもしろさ。

図書館にもありますライトノベル。読んでみて！

### 「親友は正岡子規、門下生は芥川龍之介」



#### 『夏目漱石解体全書』

香日ゆら/著 河出書房新社  
2017年 910/ナ 一般

みなさん夏目漱石を知っていますか？そう「吾輩は猫である」や「坊ちゃん」などを書いた人です。きちんと読んだことはなくても、タイトル

は知っているという人も多いのではないのでしょうか。今回紹介する本は、漱石の名作の数々はもちろん、おちゃめなエピソードや、誰もが知っているあの人やこの人との交流など、知れば知るほど魅力あふれる人間・夏目漱石に出会える一冊です。

### 「人生の決断を迫られたときに読んでほしい！」

#### 『はみだしインディアンのホントにホントの物語』

シャーマン・アレクシー/著 エレン・フォーニー/絵  
さくま ゆみこ/訳 小学館 2010年  
Y/933/ア ヤングアダルト



「貧乏は、人をたくましくしたり、忍耐力を養ったりはしない。貧乏は、貧乏であることを教えるだけだ」  
インディアンである主人公のジュニア

はそんな貧しさから抜け出すために、白人しかいないエリート校へ転校する決心をします。

インディアンの仲間からは裏切り者、学校でもよそ者扱い。そんな状況でも、自分の可能性を信じ未来を切り開いていこうとする少年の物語です。

### 「櫻をつなぐ、想いをつなぐ」



#### 『あと少し、もう少し』

瀬尾まいこ/著 新潮社 2012年  
913.6/セ 一般

長距離をリレー形式で走る陸上競技、駅伝。3年間の集大成として中学最後の駅伝に臨む榎井だったが、信頼していた顧問が転任になって…。陸上ド素人の頼りない美術教師・上原、走るのが嫌いな元いじめられっ子・設楽、やる気を見せない金髪の不良・大田、人の頼みを断れないムードメーカー・ジロー、クールでズバズバものを言う渡部、急成長中の後輩・俊介。それぞれの想いを胸に、寄せ集めのメンバーで挑む最後の夏。

### 「漫画だからわかりやすい！」

#### 『英語の勉強法をはじめからていねいに』



安河内哲也/責任監修 ナガセ  
2012年 830/エ 一般

東進ハイスクールと聞いて思い出すのは林先生かもしれませんが、この本を監修している安河内哲也氏も東進ハイスクールのカリスマ英語講師です。

いまや小学校でも英語が必修となり、2020年からは大学入試改革で英語が重要視されます。

やみくもに努力してムリとか、苦手とかいう前にまず楽しく「正しい勉強のやり方」を覚えてみませんか？

### 「心が元気になるおはなし」

#### 『弟は僕のヒーロー』

ジャコモ・マツリオール/著 関口栄子訳 小学館  
2017年 976/マ 風連分室・一般



ジャコモの弟、ジョヴァンニはダウン症候群という病気で体が弱く発達も遅れています。中学生になったジャコモには不可解なことばかりする弟が謎だらけで悩ましい存在に…

でも、弟と過ごすことを単純に楽しんでいる家族や友人を見ているうちにジャコモは気付きました。できることの中ですごく人生を楽しんでいるジョヴァンニと過ごせることの幸せに。